

# 令和5年度 福井市下宇坂小学校 スクールプラン

- 福井市学校教育目標 「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
- 福井市学校教育方針 「学びをつなぐ・未来につなげる～「つながる」を大皿にした学校づくり～」

- 校訓 「なかよく たゆまず すこやかに」
- 教育方針 「今を生きる、ともに生きる、ここに生きる」

## 保護者・教師の願い

- ・力いっぱい活動する子
- ・思いやりのある子
- ・ふるさとを愛する子

## 学校教育目標

豊かな心を持ち、ともに学び合い、たくましく活動する児童の育成

## めざす児童像

- 「自立する子」 進んで挨拶し自分のことが自分でできる子
- 「助け合う子」 相手の良さを認め前向きに協力できる子
- 「たくましい子」 課題に進んで取り組み前向きに解決できる子

## 中学校区研究主題

- 「協働的に自ら学ぶ児童・生徒の育成」
- 1 「協働的に学ぶ力」の育成
  - 2 「自ら学ぶ力」の育成

## 重点目標

### 安心安全な学校

- ◎思いやりのある温かな学級・学校づくり
- ◎落ち着きがあり、児童も教職員も笑顔で通える学校づくり
- ◎信頼される教職員集団づくり

### 確かな学力

- ◎自ら学びを進めていける力の育成（主体的、対話的な学びの実現）
- 基礎的・基本的な学力の定着
- 学びを楽しむ教育の推進（子どもの知的好奇心・探究心を高める）

### 豊かな心、健やかな体

- ◎規則正しい生活習慣の確立
- 互いを思いやるやさしい心の育成
- 個性を認め合う集団づくり
- 運動好きな子の育成

### 家庭・地域とともにある学校づくり

- ◎ふるさとを愛する心の育成
- 家庭、地域との連携協力
- 園小、小小、小中との連携推進
- 積極的な情報発信と学校公開

## 具体的な取組

- 互いを尊重し合う、自主的な学級づくり
- 上学年が下学年を助け育てる風土づくり
- 規律正しい学校生活習慣の育成
- 全職員で全児童を育てる意識をもち、いじめや不登校等には組織で対応
- 子どもの健康、安全への最大限の配慮
- 保護者への適切な報告・連絡・相談

- 主体的・対話的な学びにつながる授業づくり（複式学級のよさを生かす）
- 授業研究会の実施
- 一斉テスト（漢字・計算）の実施
- 家庭学習の工夫
- ICT機器の効果的な活用
- 読書活動の推進
- キャリア教育の充実

- 自ら健康・安全管理ができる子の育成
- ノーテレビ・ノーゲームデーの実施
- 道徳教育・人権教育の推進
- 特別支援教育・教育相談の充実
- 縦割り活動、体験活動の充実
- 業間運動の実施、外遊びの奨励

- 地域の物的・人的資源を活用した体験活動の実践
- PTAや関係機関との連携強化
- こども園や中学校区の交流促進
- 学校公開やホームページ、学校だより等による積極的な情報発信

## 数値目標

- ・「学校へ通うのが楽しい」（児童 90%）
- ・「みんなで何かをするのは楽しい」（児童 90%）
- ・「子どもを本校で学ばせていることに満足している」（保護者 90%）

- ・「自ら学びを進める力をつけることができたか」（教員 90%）
- ・「我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている」（保護者 80%）
- ・「将来の夢やめざす目標をもっている」（児童 90%）

- ・「いじめを見たら大人に知らせたり、止めたりできる」（児童 90%）
- ・「我が子は、他に対する思いやりや正義を大切にしている」（保護者 90%）
- ・「あいさつ、返事、正しい言葉遣いができる」（児童 90%）

- ・「郷土福井を大切にしたい」（児童 90%）
- ・「学校は保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている」（保護者 90%）
- ・「子どものことで気軽に学校に相談できる」（保護者 90%）

## 〇わかる授業づくり

### 市学校教育方針の取組

- 1 自分の中で思いや考えを「つなぐ」
- 2 自分の思いや考えと友達の思いや考えを「つなぐ」

### 業務推進のための取組

- ・職場風土づくり（支え合い、声かけ）
- ・会議、事務の効率化
- ・留守番電話の設置
- ・ノー残業デーの徹底
- ・業務推進日の設定
- ・学校行事の精選